

【新着情報】

武漢都市圏の試み：

都市圏構想が全国に先駆けて、武漢市でこの7月に認可される見込みであると言われている。武漢都市圏は、周辺8市を含む広域行政を行うもので、これが実施されると、人口3億人を超える中国中部6省の中核都市としての機能が一段と強化されることになる。なお、武漢都市圏の全体構想は、国務院に今年、4月に申請されたものである。(5月29日)

武漢第2環状道路の動向：

都市内の環状道路として、既に内環状線と外環状線の2本の路線があるが、このほかに、第2環状道路と第3環状道路の整備が、現在、順調に進んでいる。このうち、二つの大橋(うち白沙洲大橋は竣工)を通過する第3環状道路は、2年以内に開通する見込みで、長江トンネルを通過する第2環状道路は、2015年に全線開通する予定である。(5月29日)

韓国 武漢に領事館開設の意向：

韓国の李明博大統領の中国への国事訪問の際に発表された中韓共同声明の中で、中韓両国は積極的な入国ビザの簡素化について合意し、韓国側からの提案である武漢領事館の開設の意向について、中国側はこれを歓迎すると表明している。(5月29日)